

孫育ての資格「ソフリエ」

2012/11/30 (1/1 ページ)

孫と熱心にかかわる祖父が増えている。保育園の送迎をしたり遊び相手になったり。自分の子育て期には忙しかった男性が熱心に取り組む姿が目立つ。中心となる団塊世代の多くが定年を迎え、孫と一緒に過ごす時間や機会が増えていることが背景にある。退職して時間に余裕ができた「イク爺(じい)」は、若い子育て世代にとっては頼もしい支えだ。

特定非営利活動法人(NPO法人)「エガリテ大手前」は孫・ひ孫育てに参加することを促す祖父向け資格「ソフリエ」を認定している。ワインのソムリエにかけたネーミング。「祖父のための孫育て講座」の修了者に与える。1日6時間の講座では、抱っこや寝かしつけ、オムツ当て、事故予防、遊びなどをみっちり指導する。[2012年11月30日]

[参考記事]「イク爺」消費、花咲かす、団塊世代、出費惜しまず、バリアフリー遊戯施設 2012/05/25 日本経済新聞 朝刊 27 ページ